平成28年度学長戦略経費(重点分野研究プロジェクト)進捗状況報告

(平成29年3月)

研究プロジェクトの 名称	報告者氏名・所属	並川寛司・札幌校
柚木朋也・札幌校・教授 プロジェクト担当者 (氏名・所属・職) ※代表者に●を付すこと と	773 - 1	
	(氏名・所属・職) ※代表者に●を付すこ	柚木朋也・札幌校・教授 渡辺理文・札幌校・講師 尾関俊浩・札幌校・教授 平 久夫・札幌校・特任講師 田口 哲・札幌校・教授 高久 元・札幌校・教授

研究プロジェクトの概要等

平成26年度から2年間,札幌市教員委員会と連携して小学校新年度採用予定者を対象に,採用直前期(2月)に授業力,特に理科の指導力向上を目指した研修を実施してきた。この研修について,内容の一層の充実を図りながら,研修用テキストの作成を行う。また,同じ期間に作成した初任者用理科指導ハンドブック(「理科のとびら」)について,内容の充実を図り改訂する。

進捗度 2 ←番号を記入 1.順調に進んでいる 2.ほぼ順調に進んでいる 3.やや遅れ気味 4.遅れ気味

(進捗度が3若しくは4の場合、問題点等の理由を記入願います。)

本プロジェクトの主活動であるセミナーの実施が2月のため、テキストの整理・集 約が年度末にずれ込んでいる。

研究実績の概要

平成28年11月

・セミナーの内容について、札幌市教育委員会の担当者と書面協議。

平成29年2月14日 (火)

・フレッシャーズセミナー (札幌市主催の採用前研修) における小学校教員向け 研修「理科の指導法」の実施。

平成29年3月 (予定)

- ・本年度当初,札幌市の小学校に赴任した新任教員に配布した初任者用理科指導 ハンドブック「理科のとびら」の内容について,アンケートを実施する。
- ・実施に当たって、その内容を札幌市教育委員会の担当者とともに検討し、実施
- ・今年度作成したテキストの整理と集約を行い、研修用テキスト(試行版)を作 成する予定。

今後の研究プロジェクトの推進計画

平成29年度

- ・研修内容の改善と研修用テキストの完成(セミナーで実際に使用した上で完成版とする)。
- 「理科のとびら」についてのアンケートを引き続き実施する。

平成30年度

- ・作成したテキストによる研修の実施。
- ・平成28年度・29年度に行った「理科のとびら」についてのアンケート結果を踏ま え、これを改訂・増補する。

教育現場や地域で活用可能な成果等

昨年度作成した初任者用理科指導ハンドブック「理科のとびら」については、初任者に限らず、現職教員、とりわけ理科に苦手意識を持っている教員にも活用できる内容となっている。

研究成果の公表実績

【著書】(著者、書名、出版社、発行年・・等)

【学術論文】(投稿中も含む)

(著者、表題、雑誌名、巻・号、発行年、頁・・等)

【学会発表、シンポジウム、セミナー、演奏会、展覧会、競技会、普及啓発イベント等】 (名称、開催年月日、開催場所、参加者数・・等)

【テキスト、報告書、研修資料等】

(名称、発行年月日、発行部数、配付場所、配布者数・・等)

添付資料	本年度フレッシャーズセミナー開催案内(札幌市教育委員会 作成)
ダウンロード可能な ドキュメント	「理科のとびら」(本学 HP)
関連URL	http://www.hokkyodai.ac.jp/distinctive/research/project/
問い合わせ先	氏 名:並川寛司 電 話:011-778-0466 E-mail:namikawa.kanji@s.hokkyodai.ac.jp